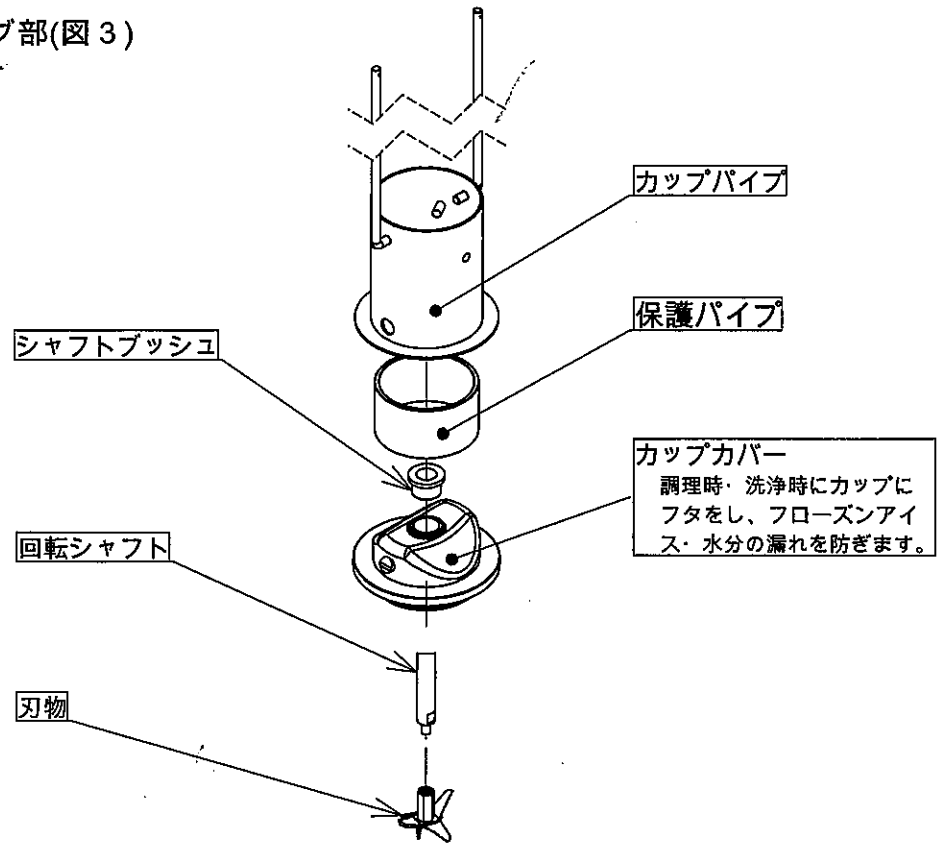
ＳＭ２８１Ｂ 取扱説明書 訂正のお知らせ

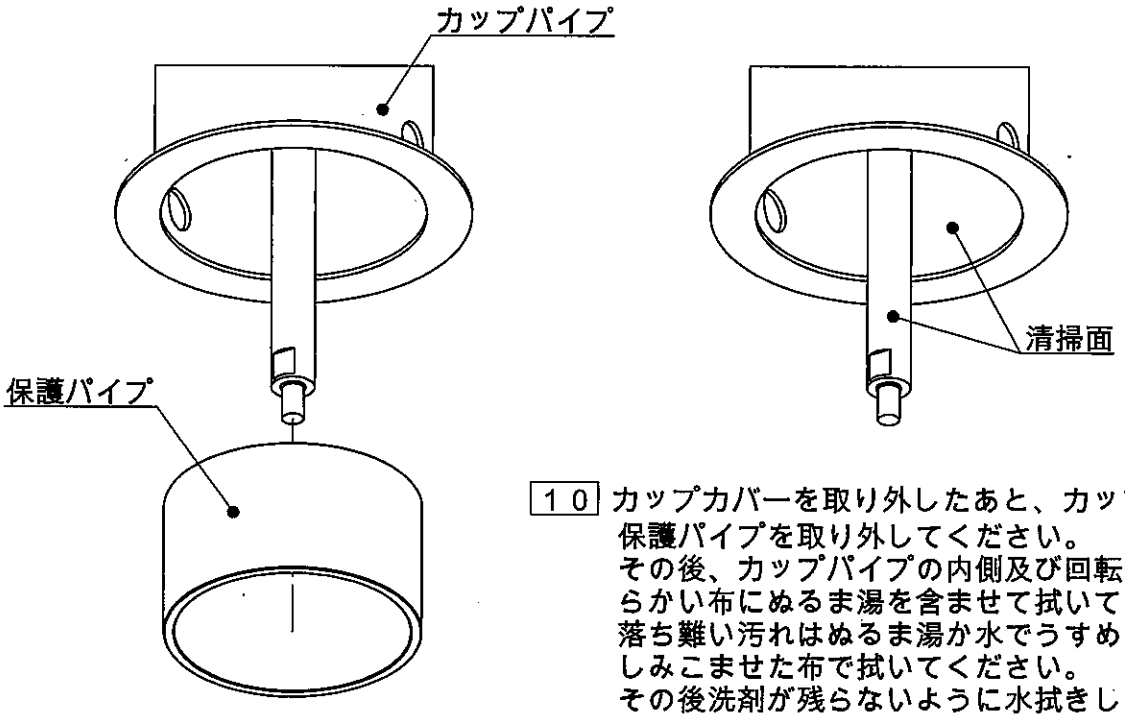
CUP BLENDER　SM281B 取扱説明書の5ページ、14ページにおいて下記内容の変更がありましたので、訂正します。

＜訂正内容＞
＊ 取扱説明書 5ページ ■ミキシング部(図3)の変更

■ミキシング部(図３)



＜訂正内容＞
＊ 取扱説明書 14ページ ●カップカバーの取り外しかた　8　変更



10 カップカバーを取り外したあと、カップパイプから保護パイプを取り外してください。
その後、カップパイプの内側及び回転シャフトを柔らかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。
落ち難い汚れはぬるま湯か水でうすめた中性洗剤をしみこませた布で拭いてください。
その後洗剤が残らないように水拭きしてください。

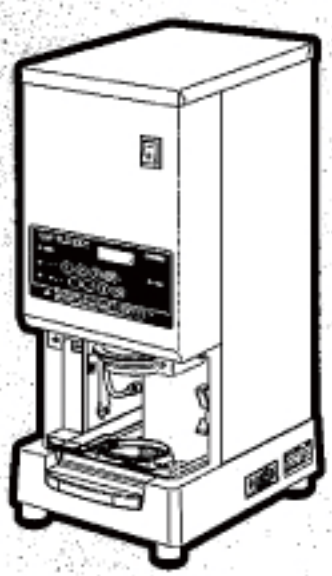
CHUBU

業務用ミキシングマシン
CUP BLENDER

取扱説明書

業務用ミキシングマシン

型式/SM281B



●このたびは、業務用ミキシングマシン CUP BLENDERをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。
●この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。
●お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。

お客様用

もくじ

■安全上のご注意 …… 1
■各部のなまえとその働き・付属品… 4
■設置と運転前の確認 …… 6
　●給排水の接続…… 7
■ご使用方法 …… 8
　●運転の手順…… 8
　●操作パネル…… 9
　●安全センサーについて…… 11
　●設定モードにおける各種操作説明 ……12
■お手入れ……13
　●毎日のお手入れ …… 13
　●汚れが目立つときのお手入れ …… 15
■点　検 …… 16
■廃　棄 …… 16
■故障の見分け方と処置方法 … 17
　●エラー表示説明 …… 17
■仕　様 …… 18
保証書・アフターサービスについて…巻末

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

●表示と意味は次のようになっています。

⚠ **警告**	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
⚠ **注意**	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が、想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。

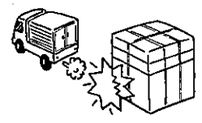
図記号の例

感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

⚠ 警告

お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること

もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷したまま使用しますと、感電、火災、ケガの原因となります。



損傷確認

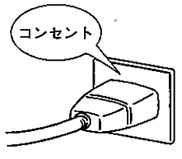
アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

アース工事

電源は専用コンセントを使用すること

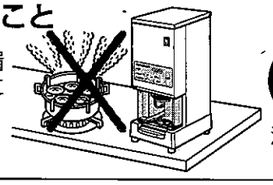
電源コードは途中で接続したり、延長コードを使用したり、タコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

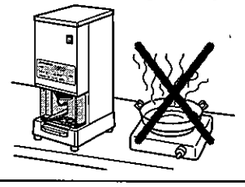
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。



熱器具禁止

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと

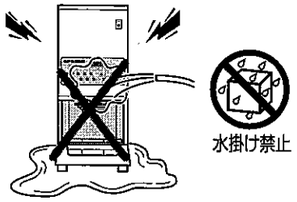
感電、ケガの原因になります。

禁　止

⚠ 注意

製品に直接水をかけないこと

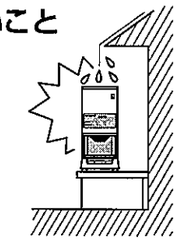
ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

屋外で使用しないこと

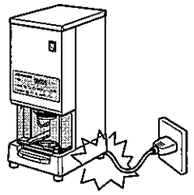
雨水のかかる場所で使用されますと、漏電／感電の原因になります。



屋外禁止

電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁　止

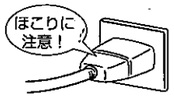
異常時は、電源スイッチを○（切）にして電源プラグを抜き、元電源を切って、すぐに最寄の代理店へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

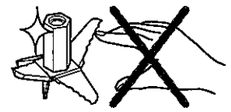
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



点検掃除

ミキシング室内の掃除や点検のときは必ず電源スイッチを○（切）にして電源プラグを抜き、手袋をはめておこない、刃先に直接手を触れないこと

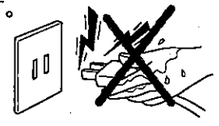
ケガの原因になります。



プラグを抜く

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

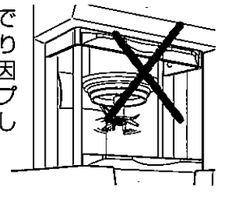
修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと（刃物交換・お手入れ作業は除く）

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

分解禁止

カップをセットしないで運転しないこと

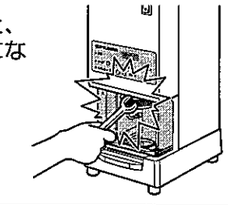
カップをセットしないで運転すると、刃物が回り出し思わぬケガの原因になります。必ずカップをセットしてから使用してください。。



カラ運転禁止

改造は絶対におこなわないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。



改造禁止

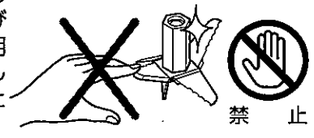
使用中に漏電遮断器が作動した場合には、最寄りの代理店へ連絡すること

無理に漏電遮断機をONにすると、感電や火災の原因になります。

漏電連絡

刃先に手を触れないこと

刃物交換の時は専用の刃物取付ホルダー及び刃物交換スパナを使用し、刃先に十分注意してください。触れると手を切り危険です。



禁　止

⚠ 注意

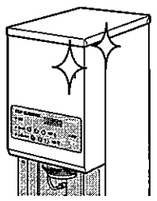
丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

ミキシング室内、各パーツは使用前に必ず掃除をすること

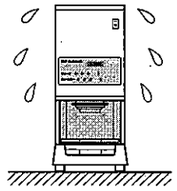
掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康傷害の原因になることがあります。



掃　除

水滴が落ちてもよいところに据え付けること

調理中の水滴などで周囲を濡らすことがあります。



設置場所

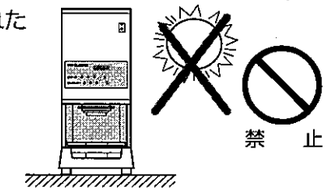
可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

禁　止

直射日光の当るところで使用しないこと

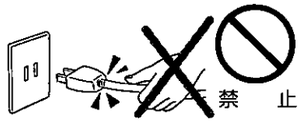
プラスチックが割れたりして危険です。



禁　止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



禁　止

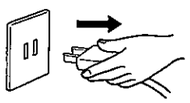
カップの中には調理物以外の異物（スプーン・つま楊枝・ボタンなど）は入れないこと

モーターが止まり、発熱、火災の原因になることがあります。

異物禁止

1日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチを○（切）にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



プラグを抜く

運転中にモーターが止まったときは、必ず電源スイッチを○（切）にし、電源プラグを抜き、カップの中に異物（スプーン・つま楊枝・ボタンなど）がないことを確認後、必ず捨てること

故障の原因になります。

異物確認

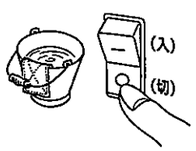
廃棄は専門の業者か、最寄の代理店に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。刃物は危険な物として処理してください。

専門業者

掃除するときや点検のときは、必ず電源スイッチを○（切）にし、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、製品が動き出して、ケガの原因になります。



プラグを抜く

安全で正しい使い方をしていただくために、この取扱説明書を必要な時いつでも読めるようお手元に保管すること

取説保管

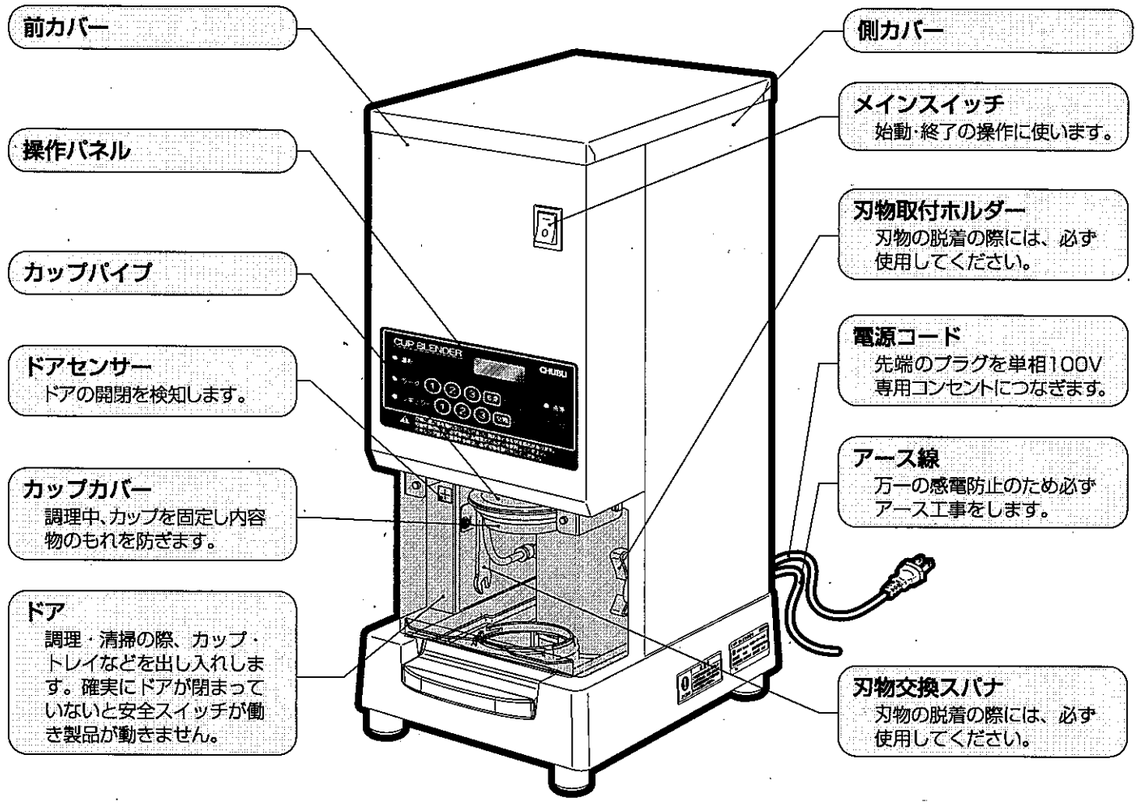
各部のなまえとその働き

■使用目的

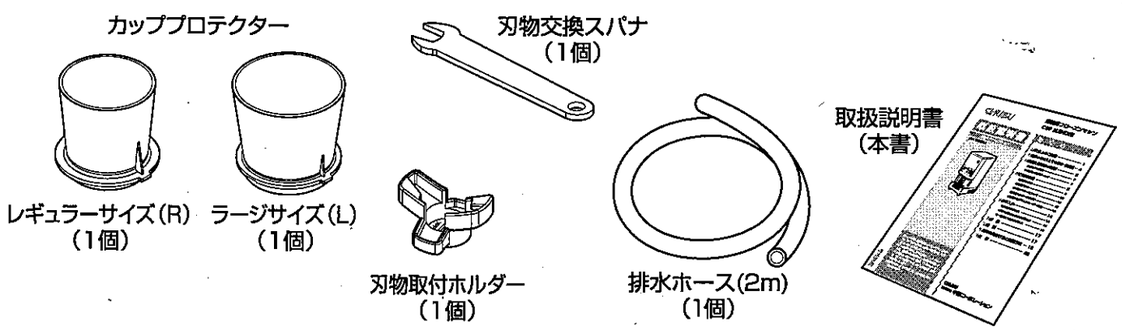
●本機はジュースまたはフローズンアイスを作るための製品です。

※氷を使う場合は必ずチップアイスをご使用ください。また、その際には、カッププロテクターをカップにセットしてお使いください。チップアイス以上の大きさの氷を使用するとモーターと刃物に負荷がかかり、故障の原因となります。

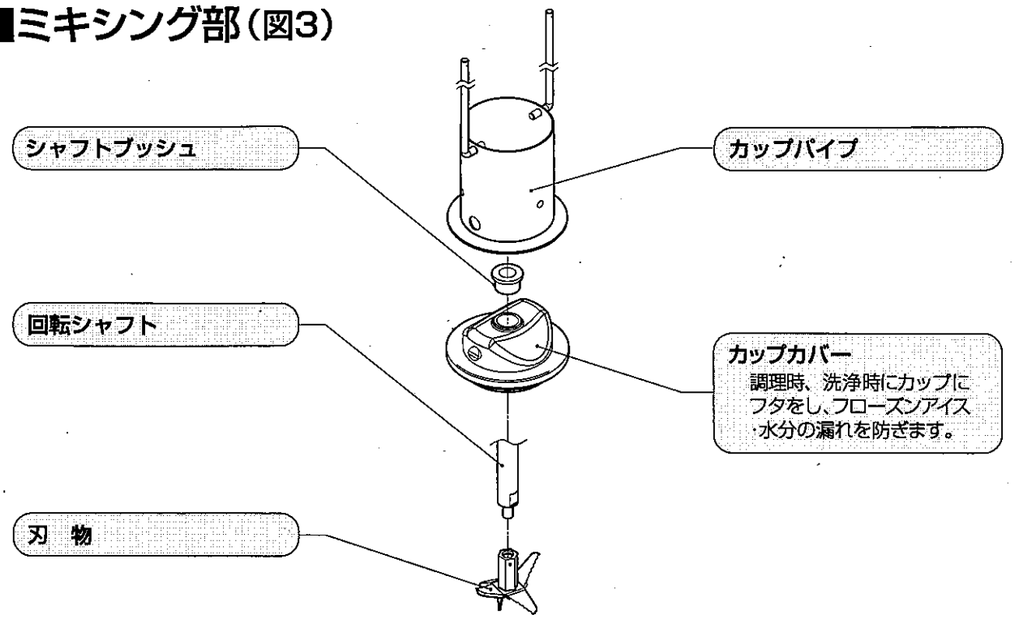
■本体（図1）



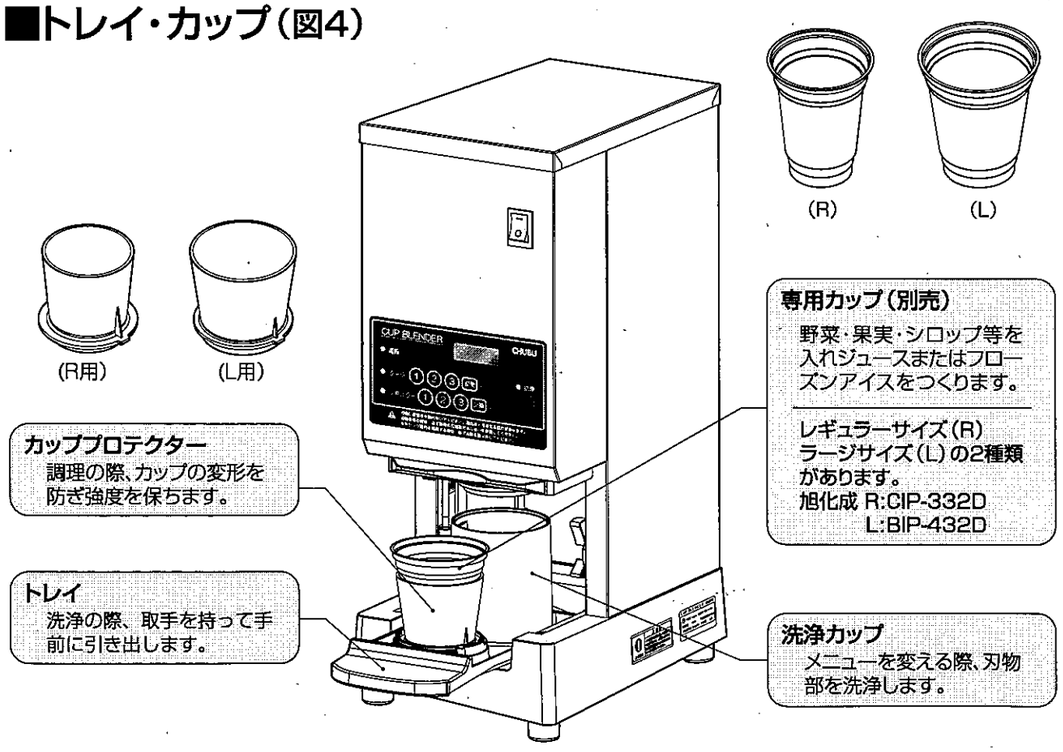
■付属品（図2）



■ミキシング部（図3）



■トレイ・カップ（図4）



設置と運転前の確認

■設置

⚠ 警告

アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと

感電、ケガの原因になります。

湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。

⚠ 注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

水滴が落ちてもよいところに据え付けること

調理中の水滴などで周囲を濡らすことがあります。

直射日光の当るところで使用しないこと

プラスチックが割れたりして危険です。

■運転前の確認

- 電源は交流100Vに接続してください。
  使用電源電圧は90V～110Vでお使いください。但し発電機は使用しないでください。発電機使用時の故障は保証いたしません。
- 初めてお使いになる時は、保管時にホコリ・ゴミなどがミキシング室に入っている恐れがありますので、洗浄モードで掃除をしてください。（P.10 運転の手順参照）

■給排水の接続

●製品を安定した平らな面に水平に設置してください。

●給水口と水道を給水ホース（別途）で接続してください。

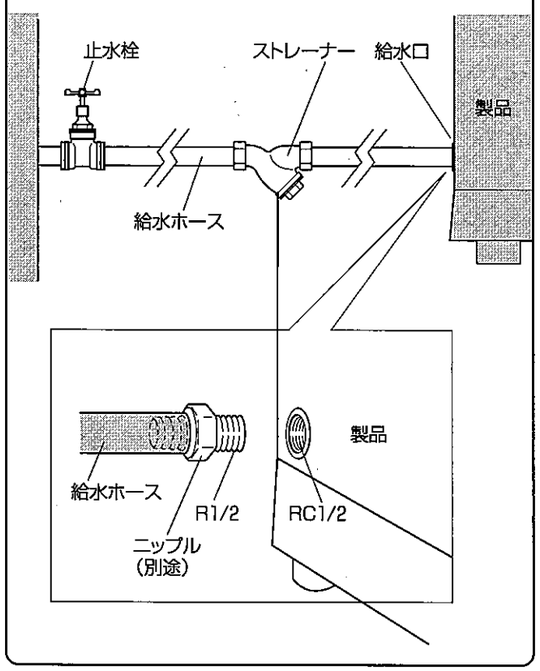
①製品背面の給水口のキャップを外し水道を接続します。その際、必ず止水栓（別途）とストレーナー（別途）を取り付けてください。

ご注意

●接続時には水漏れに注意して接続してください。

②水道の止水栓を開いてください。

給水接続例（図5）

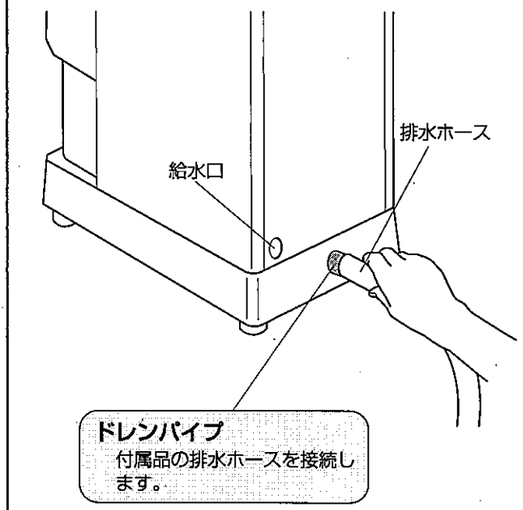


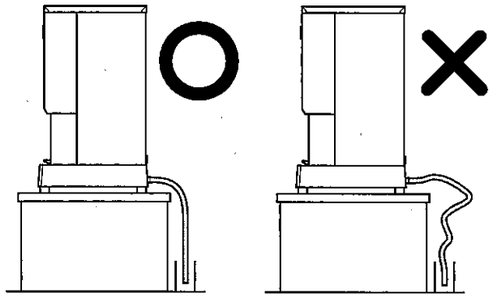
●ドレンパイプと排水ホースを接続してください。

①製品底部のドレンパイプに排水ホース（付属品:外径φ24㎜長さ2m）を差し込み、しっかり固定します。

②排水ホースの先は折れ曲がらないよう、排水溝などに設置してください。

排水ホース接続（図6）

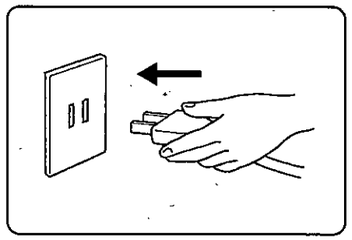




ご使用方法

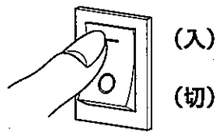
■運転の手順

お願い 製品の上に物を載せないでください。



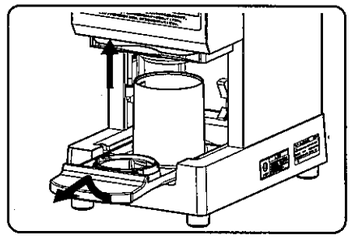
1 電源プラグを差し込む。

●電源スイッチが○（切）になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



2 電源スイッチを－（入）にする。

●電源スイッチを－（入）にすると、表示窓にプログラム番号と運転時間が表示されます。（運転可能状態）

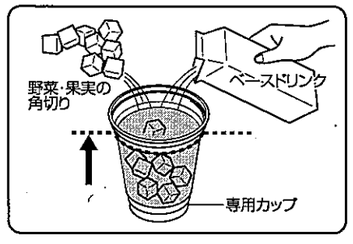


3 ドアを開け、トレイを引き出す。

●ドアを手で上方に開け、トレイを上に持ち上げながら引き出してください。

※トレイを上に持ち上げないで無理に引き出さないでください。破損の原因になります。

※調理をする前に、洗浄モードでミキシング部を洗浄してください。（p.10 運転の手順参照）



4 カップに食材とベースドリンクを入れ、カッププロテクターにセットします。

●食材の野菜・果物などは15ミリ角以内のサイズに切り、食材とベースドリンクの投入量はカップ上部の段の最下線までに均一に入れてください。かたよりは振動の原因になります。

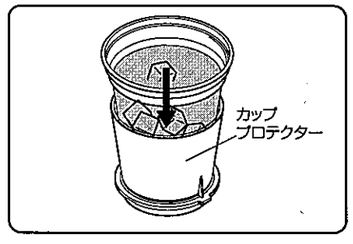
※食材が大きすぎたり、堅すぎたり、投入量が多すぎると調理中にカップから溢れたり、カップカバーを傷つけたり、漏れることがあります。メニューに応じて調整してください。

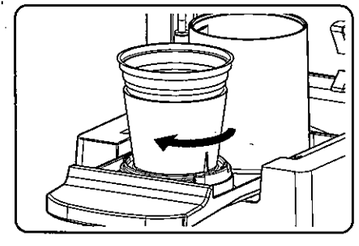
●必ず専用カップのサイズに応じたカッププロテクターを使用してください。

※調理中のカップを保護します。

●必ず氷はチップアイスを使用してください。

※大きいサイズの氷を使うとカップの割れや故障の原因となります。



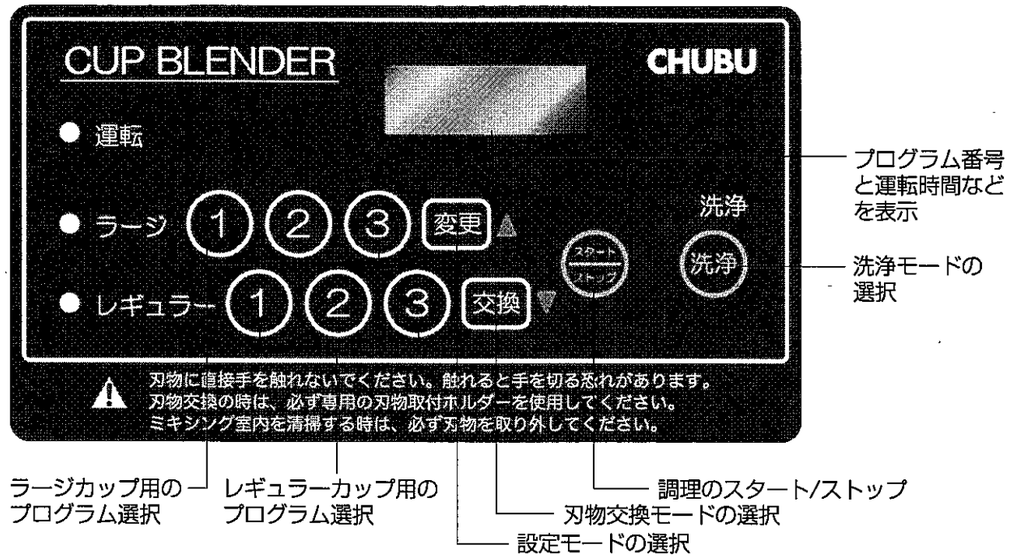


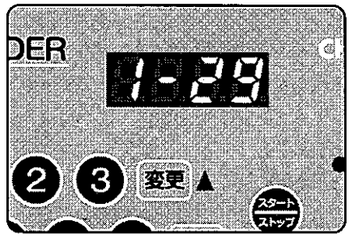
5 カップ・カッププロテクターをトレイにセットする。

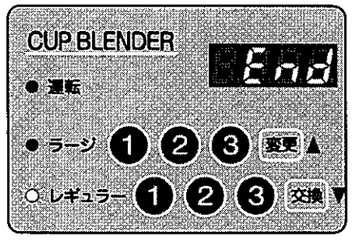
●セットしたカップとカッププロテクターをトレイにはめ込み、時計方向に回して固定します。

●トレイをカチッと音がするまで奥に押し入れ、ドアを閉めます。

操作パネル（図8）







6 プログラムをセットします。

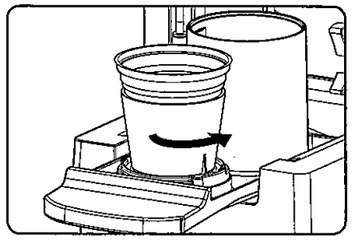
●ご希望のカップサイズに応じたプログラムボタンを押し、次にスタート/ストップボタン（赤）を押します。ラージ（黄）またはレギュラー（緑）LEDと運転（赤）が点灯し、運転が開始します。

※レギュラーカップでプログラムNo.1を選び調理する場合、レギュラー①ボタンを押し、〈スタート/ストップ〉ボタンを押します。

●メニュー番号と運転時間が表示され、ジュースを自動的に調理します。（運転時間はカウントダウン表示します。）
●カップカバーが下降し、カップにセットされます。刃物がカップの中を回転・上下動して材料・ドリンクをミキシングします。
※調理の途中で扉を開けると、安全センサーが働き運転は停止します。〔運転LED（赤）が点灯〕
※扉を閉めると、プログラムのスタート時点に戻ります。スタート/ストップボタン（赤）を押して再開します。

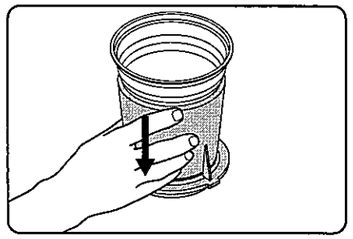
●終了するととブザーが鳴り［End］が表示され、運転LEDは消灯し停止します。

■運転の手順



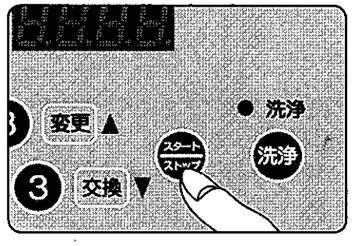
7 ドアを開け、カップを取り出します。

●ドアを開け、トレイを上に持ち上げながらカチッと音がするまで手前に引き出します。カッププロテクターごと反時計方向に回し取り外してください。
※運転中に扉を開けると、安全センサーが作動し製品が停止します。安全センサーは電源スイッチのかわりに使わないでください。故障の原因になります。



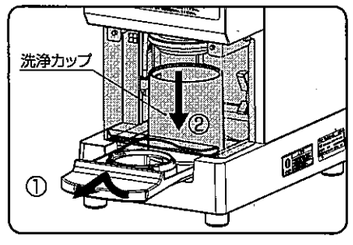
8 カップをカッププロテクターから取り外します。

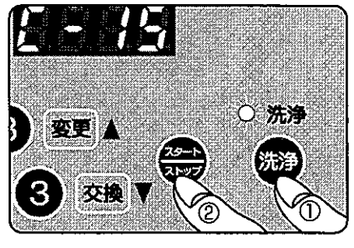
●取り出したとき、カップがカッププロテクターに密着しています。平らな場所に置き、カッププロテクターを下に下げて取り外します。

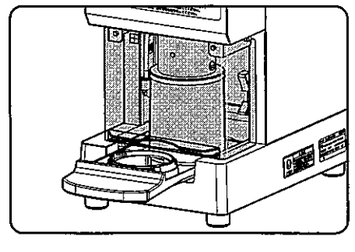


9 再度、同じフローズンアイスを作る場合は

●再度同じメニューを調理する場合、手順の［3］～［5］を繰り返し、スタート/ストップボタン（赤）を押すだけでフローズンアイスができ上がります。







10 材料の違うドリンクを調理する場合は

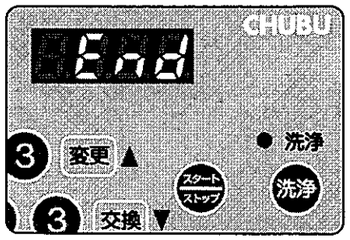
※材料の違うメニューを調理する場合には、必ず洗浄モードで刃物部を洗浄してから調理してください。

洗浄モード

●ドアを開け、①トレイを上に持ち上げながらカチッと音がするまで手前に引き出します。②トレイを引き出した状態で、ドアを閉めてください。（洗浄モード定位置）

●①洗浄ボタンを押します（洗浄LED点灯）。次に②スタート/ストップボタンを押します（運転LED点灯）。

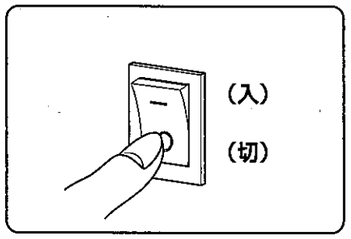
●カップカバーが下降し、洗浄カップにセットされます。刃物がカップの中を回転して洗浄されます。



11 洗浄が終了しました。

●終了するととブザーが鳴り [End] が表示され、運転LEDは消灯し自動停止します。(洗浄モード終了)

●調理直後に使用しない場合や汚れがひどい場合は再洗浄してから調理してください。



12 電源スイッチを○(切)にし、使用後は電源プラグを抜く。

●1日の営業が終わったら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■安全センサーについて

●運転中に扉を開けると、危険防止の為、安全スイッチが働き製品が停止します。
●安全センサーを電源スイッチのかわりに使うことは絶対にしないでください。故障の原因になります。

■設定モードにおける各種操作説明

●本機はオリジナルメニュー・調理に合わせて、調理プログラムを変更設定できます。

※標準プログラムをレギュラーカップ用・ラージカップ用に各3通りプログラムボタンに設定してありますが、ご希望のオリジナルメニュー・調理に合わせて変更したい場合に設定モードから変更してください。

ステップ	ボタン操作	LED表示	機械動作 他
設定モードに入る	変更 長押し (3秒以上)	- - - (点滅)	
設定モードから出る	スタート ストップ 設定モードから抜け、設定モード前の状態に戻る		
プログラムの変更	変更 を長押し (3秒以上) し、設定モードに入った後、変更したいプログラムNo.ボタンを押して選択してください。	L (点灯) ラージ①を選択した場合	選択プログラムNo.をラージ又はレギュラー表示LEDと共に点灯
	↓ スタート ストップ を押してください。設定値を入力できる状態になります。		
	↓ 変更 (数値アップ) 交換 (数値ダウン) ボタンを使って1回目の停止位置を設定し、	138 (点灯) 待機位置から138㎜降下した位置を入力した場合	現設定位置を表示
	スタート ストップ を押して設定を入力してください。		
	変更 交換 ボタンを押すごとに、数値がアップ、ダウンしますが、長押しすることで早送りすることができます。設定可能範囲は0～140㎜です。		
	↓ 次に同じようにアップ／ダウンボタンを使って1回目の停止時間を設定し、	3 (点灯) 停止時間を3秒とした場合	現設定時間を表示
	スタート ストップ を押して設定を入力してください。設定可能範囲は0～99秒です。		
	↓ 同じようにして、2回目以降の停止位置と停止時間を入力してください。		
	↓ 希望するプログラムの入力が終わりましたら、停止位置を0に設定した後、		
	スタート ストップ を押すと、設定入力が終了します。	- - - (点滅)	
	↓ 終了の場合 / 続ける場合 → 変更したいプログラムNo.ボタンを押して選択してください。 以降、上記を繰り返し		
	スタート ストップ 設定モードから抜け、設定モード前の状態に戻ります。		

お手入れ

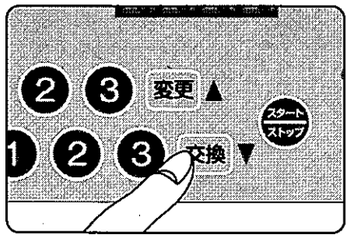
お願い

- ●40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機・乾燥機・消毒保管庫などを使用しないでください。プラスチックが変形することがあります。（ドア・トレイ・カッププロテクター・カップカバー・シャフトブッシュなど）
- ●プラスチック部には、つぎのようなものは使わないでください。プラスチック面をいためます。
  シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・酸・次亜鉛素酸ソーダ・たわしなど。
- ●化学雑巾・アルコール除菌剤をご使用のときは、その「使いかた」に従ってください。

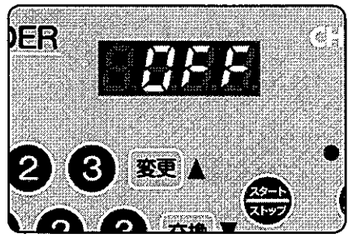
■毎日のお手入れ

●ご使用後は必ずお手入れをしてください。食材が残っていると腐るなどして衛生的によくありません。

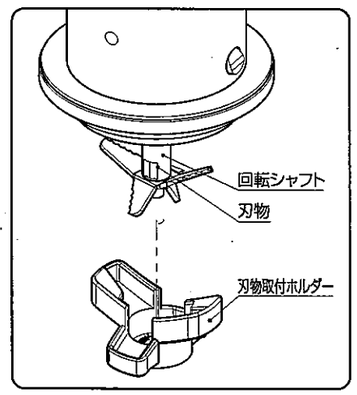
●刃物取り外しモード▶



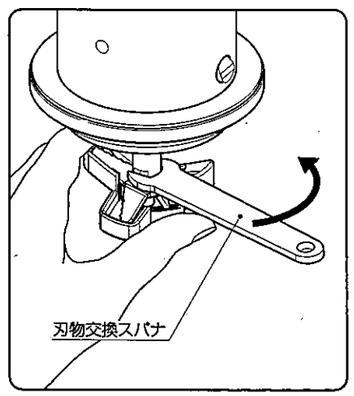
1 電源スイッチをー（入）にします。操作パネルの〈交換〉ボタンを3秒以上長押ししてください。



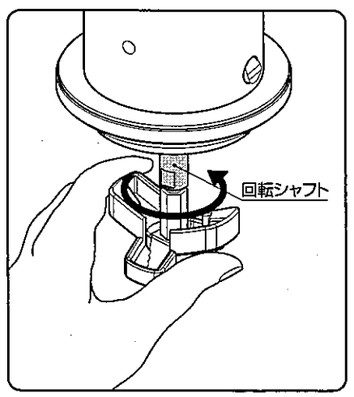
2 刃物が下に下りてきます。表示窓に[OFF]と表示されましたら、メインスイッチを○(切)にします。



3 ドアを開け、付属の刃物取付ホルダーを下から被せるように引っかけます。

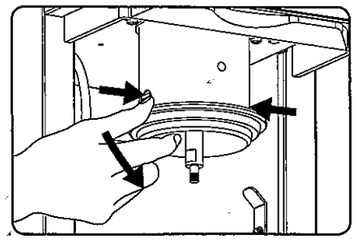


4 刃物取付ホルダーを指で摘んで固定し、付属の刃物交換スパナを回転シャフトに引っかけ、矢印の方向に回します。

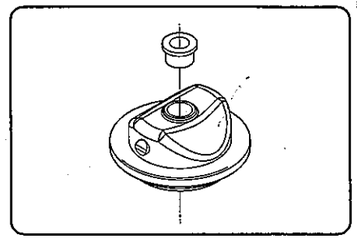


5 ねじが緩みましたら、刃物取付ホルダーを固定したまま、回転シャフトを指で摘み矢印の方向に回転させ、取り外してください。取付けは逆の手順で行い、付属の刃物交換スパナで確実に締めてください。

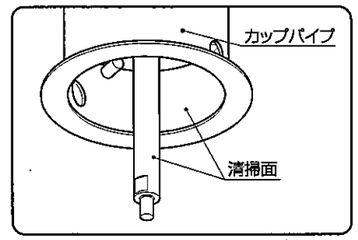
●カップカバーの取り外しかた



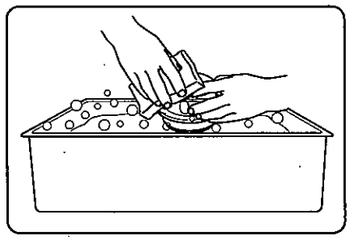
6 カップパイプの丸穴から出ているカップカバーの突起部を指で押し込み、カップカバーを下方向に引っ張りながら取り外します。



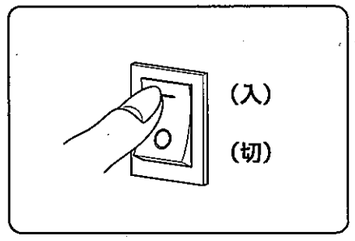
7 カップカバーの中心のシャフトブッシュトは引き抜いて取り外せます。



8 カップカバーを取り外したあと、カップパイプの内側及び回転シャフトを柔らかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。落ち難い汚れはぬるま湯か水でうすめた中性洗剤をしみこませた布で拭いてください。その後洗剤が残らないように水拭きしてください。

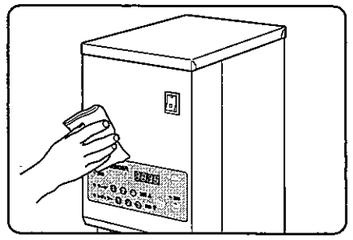


9 取り外した各パーツは、台所用洗剤とスポンジタワシで洗った後、よく水洗いして乾いた布で水分をよく拭き取ってください。
乾燥後、逆の手順で組み立ててください。



10 ドアを閉め、電源スイッチをー（入）にすると上方へ収納されます。
（刃物取り外しモード完了）

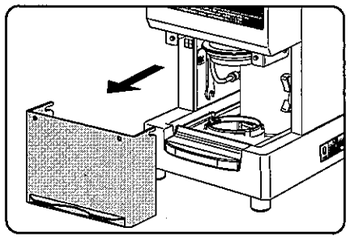
■汚れが目立つときのお手入れ



●本体外面

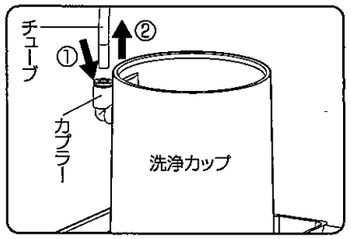
軟らかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。落ち難い汚れはぬるま湯か水でうすめた中性洗剤をしみこませた布で拭いてください。その後洗剤が残らないように水拭きしてください。

●ドアの取り外しかた

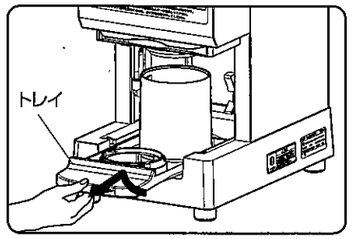


1 ドアを矢印の方向に引っ張り、取り外します。

●トレイの取り外しかた

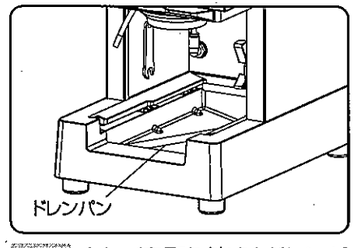


2 トレイを上に持ち上げながらカチッと音がするまで手前に引き出します。洗浄カップのカプラーからチューブを外します。カプラーとチューブはロックが掛かっています。
①のリング部分を押しながら②チューブを引き抜いて取り外します。
※装着時はそのまましっかり差し込みます。

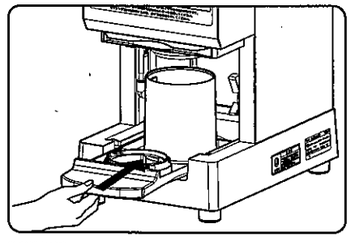


3 次にトレイを上に持ち上げながら引き出し取り外してください。

●ドレンパン



4 トレイを取り外すとドレンパンが見えます。中性洗剤とスポンジタワシで洗った後、よく水洗いし乾いた布で水分をよく拭き取ってください。



5 乾燥後、各部を逆の手順で組み立ててください。

点検

■1年に1～2回の点検

アース線の点検

●アース線は切れたり、接続部がゆるんでいませんか？
異常がある場合は、電気工事店に依頼してください。

電源コード・プラグの点検

●専用コンセントを使用していますか？
他の機器と共用になっているときは、専用コンセントに差し換えてください。

●電源プラグの刃の取り付け面及びコンセントに、ホコリが溜まっていませんか？
ホコリがついている場合は、ホコリを取り除いてください。

●電源コードが傷ついたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、汚れていませんか？
異常がある場合は代理店または、電気店に相談してください。

■保管方法

一週間以上使用しないときは、製品を十分に乾燥させてから、湿気のないところに保管してください。

廃　棄

●廃棄は専門の業者か、最寄りの代理店に依頼してください。

故障の見分け方と処置方法

お願い ●故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。それでも不具合が直らないときは、最寄りの代理店へご連絡ください。代理店へ連絡するときは、型式・製造番号・据付年月日と故障状況をお知らせください。

現　象	お調べいただきたいところ	処 置 方 法
製品が動かない	●電源プラグが抜け落ちていませんか?	●コンセントにしっかり差し込みます。
	●電源スイッチがONになっていますか?	●ONにしてください。
	●ドアが開いていませんか?	●安全センサーが働いています。ドアを閉じてください。
	●トレイが定位置にありますか?	●(ミキシング時)最奥にセットします。(洗浄時)最手前にセットします。
製品は動くがミキシングしない	●刃先が付いていますか?	●刃物を付けてください。(P.13参照)
	●トレイが定位置にありますか?	●(ミキシング時)最奥にセットする。
フローズンアイス調理時にカップの中身が溢れる・飛び散る。	●カッププロテクターが正しくセットされていますか?	●カッププロテクターを正しくセットします。(P.8参照)
	●カップカバーが正しくセットされていますか?	●カップパイプの丸穴にカップカバーの凸部を正しくはめ込みます。
カップが洗浄できない	●カプラーとチューブが正しくセットされていますか?	●しっかりとカプラーに差し込み、チューブに折れが無いか確認します。(P.15参照)
	●ノズルがつまっていませんか?	●代理店にご連絡ください。
	●水道栓は開けてありますか?	●水道栓・止水バルブを開けてください。
	●トレイが定位置にありますか?	●(洗浄時)最手前にセットします。
排水しない	●排水ホースがつまっていませんか?	●つまりの原因を取り除いてください。
	●排水ホースが上がっていませんか?	●水平より下げてください。(P.7参照)
	●ドレンパンが汚れていませんか?	●きれいに掃除してください。(P.15参照)
フローズンアイスはでき上がったけど、再度ミキシングしたいが動かない	●操作パネルに[End]の表示がされていませんか?	●一度、扉を開けて[End]の表示を消した後、操作してください。

■エラー表示説明

LED表示	機械動作 他	お調べいただきたいところ	処 置 方 法
E-1 (点滅)	運転停止 エラー表示 ブザー 「ピッ、ピッ、ピッ」	【ミキシング時・刃物交換時等】 トレイが定位置にありますか?	【ミキシング時】トレイを最奥にセットし、ドアを閉め、(スタート/ストップ)ボタンを押す。 【刃物交換時】トレイを最手前にセットし、ドアを閉め、(スタート/ストップ)ボタンを押す。
E-2 (点滅)	同上	(刃物洗浄時) トレイが定位置にありますか?	トレイを最手前にセットし、ドアを閉め、(スタート/ストップ)ボタンを押す。
E-3 (点滅)	同上	センサーが誤動作している恐れがあります。	最寄りの代理店へご連絡ください。

仕様

品　名		業務用 ミキシングマシン　CUP BLENDER
型　式		SM281B
電　源		単相100V　50/60Hz
定格消費電力		190/200W
定格時間		30分
無負荷時刃物回転数		20,000（rpm）
操作制御方式		タッチパネル式電子制御（7セグLED付き）　6プログラム+洗浄キー+刃物交換キー
能力	レギュラーサイズ	11オンス（330cc）約29~44秒 / 1杯
	ラージサイズ	14オンス（420cc）約35~50秒 / 1杯
質　量（重　量）		18kg
外形寸法(幅×奥行×高さmm)		228×370×586
付　属　品		①カッププロテクター:ラージカップ・レギュラーカップ用…各1個　②排水ホース…1個 ③取扱説明書…1部　④刃物取付ホルダー…1個　⑤刃物交換スパナ…1個
別　売　品		専用カップ/　レギュラー：CIP-332D　ラージ：BIP-432D（旭化成）